

平成 26 年度 昭島市事務事業評価（外部評価）の概要

○位置付け

昭島市ではこれまでも職員による事務事業評価（内部評価）を行ってきましたが、平成 23 年度より新たに事務事業外部評価委員会（有識者 4 名、公募市民 1 名で構成）による事務事業評価（外部評価）を行うこととしました。これは、委員会での議論・評価を通じて、市の事務事業評価の透明性・客観性を高め、さらなる事務事業の見直しにつなげることを目的とするものです。プレ実施に続き、公募委員 1 名を増員し、本格実施を開始し、そして今年度で 4 年目をむかえました。委員会の評価結果はそのまま市の最終決定とするのではなく、評価結果を踏まえた市としての対応方針を決定し、次年度以降の予算への対応を図っていきます。

○対象事業選定（平成 26 年度対象事業数：8 事業）

- ① 内部評価の結果を踏まえ、次の基準により対象となる候補事務事業を選定しました。
 - ア 法令等により事務事業の実施内容が細かく規定されていないもの
 - イ 事務事業に関し、市が一般財源から一定程度の負担をしているもの
 - ウ 過去に外部評価を実施した 39 事業については候補外とする
- ② 候補事務事業を中心に委員間での協議を踏まえ 8 事務事業を選定しました。

○外部評価委員会の開催

- 第 1 回：委嘱状交付、概要説明、事業説明＜8 月 6 日＞
- 第 2 回：外部評価対象事業の選定、評価基準の確認＜8 月 18 日＞
- 第 3 回：対象事業事前説明＜10 月 9 日＞
- 第 4 回：外部評価① 事業説明、質疑応答、議論、評価（1 日目）＜10 月 23 日＞
- 第 5 回：外部評価② 事業説明、質疑応答、議論、評価（2 日目）＜10 月 26 日＞
- 第 6 回：外部評価③ 事業説明、質疑応答、議論、評価（3 日目）＜11 月 17 日＞
- 第 7 回：市の対応説明、来年度の取組の検討 報告の取りまとめ ＜11 月 20 日＞

第 4 回～第 6 回委員会の流れ

- （1）事業説明 事業の概要について、担当課より説明＜10 分＞
- （2）質疑応答・議論 評価委員から担当課への質疑応答、評価委員間での議論＜30 分＞
- （3）評価 評価委員が評価シート上で評価及びコメントを記入＜10 分＞
- （4）結果発表 評価委員が評価結果と意見を発表（多数決による評価の決定はしない）＜20 分＞

○評価の区分（別紙「外部評価シート」を参照）

◇個別評価（以下の 4 つの視点で、それぞれ 5 点満点で評価）

- ①必要性 ②妥当性 ③有効性 ④効率性

◇今後の方向性（以下の 5 つの方向性の中から 1 つを選択する）

- ①拡充 ②一部改善 ③縮小 ④廃止・休止 ⑤現状維持

○活用方法

次年度以降の予算編成の中で、委員会の評価結果を踏まえた市としての対応方針を決定し、可能なものは適宜予算に反映していきます。

平成 26 年度事務事業外部評価日程

【事前説明】 会場：庁議室

月 日	時 間	評価対象事務事業(担当課)
10 月 9 日(木)	9:00～ 9:40	市立会館管理運営(社会教育課)
	9:40～10:20	民生委員・児童委員等事務(生活福祉課)
	10:20～10:30	休憩
	10:30～11:10	公園維持管理(管理課)
	11:10～11:50	地球温暖化対策事業(環境課)
	11:50～13:30	休憩
	13:30～14:10	学童クラブ管理運営(子ども育成課)
	14:20～15:00	特別支援教育事業(指導課)
	15:00～15:10	休憩
	15:10～15:50	商工団体補助事業(産業活性化室)
	15:50～16:30	職員研修事務(職員課)

【外部評価】 会場：602・603 会議室

月 日	時 間	評価対象事務事業(担当課)
10 月 23 日(木)	18:00～19:20	公園維持管理(管理課)
	19:30～20:50	商工団体補助事業(産業活性化室)
10 月 26 日(日)	9:00～10:20	民生委員・児童委員等事務(生活福祉課)
	10:30～11:50	学童クラブ管理運営(子ども育成課)
	11:50～13:00	休憩
	13:00～14:20	地球温暖化対策事業(環境課)
	14:30～15:50	職員研修事務(職員課)
11 月 17 日(月)	18:00～19:20	特別支援教育事業(指導課)
	19:30～20:50	市立会館管理運営(社会教育課)

平成26年度 事務事業評価（外部評価）シート （平成25年度実施事業）

事業番号	事業名	評価者氏名	事務事業外部評価委員会委員	〇〇〇〇
評価日				

個別評価（①～④の項目についてそれぞれ評価）	
① 必要性	☐ 5(大いにある)、 ☐ 4(概ねある)、 ☐ 3(どちらかというところ)、 ☐ 2(あまりない)、 ☐ 1(ない)
必要性とは？	
・この事業はそもそも必要であるか、目的は適切に設定されているか、他事業と重複していないか ・行政の関与が必要か、税金で行う必要があるか、民間で類似サービスがないか ・市が行う必要があるか、全国もしくは都全域などの広域での一律サービスとしないか	
② 妥当性	☐ 5(大いにある)、 ☐ 4(概ねある)、 ☐ 3(どちらかというところ)、 ☐ 2(あまりない)、 ☐ 1(ない)
妥当性とは？	
・事業の実施方法は適切か、事業内容は妥当であるか、 ・民間やNPOに任せることはできないか、民間委託の推進は可能か ・適切な受益者負担を設定しているか、	
③ 有効性	☐ 5(大いにある)、 ☐ 4(概ねある)、 ☐ 3(どちらかというところ)、 ☐ 2(あまりない)、 ☐ 1(ない)
有効性とは？	
・成果は上がっているか、効果は見込めるか ・目的を達成しているか	
④ 効率性	☐ 5(大いにある)、 ☐ 4(概ねある)、 ☐ 3(どちらかというところ)、 ☐ 2(あまりない)、 ☐ 1(ない)
効率性とは？	
・効率的な事業実施ができているか、過剰にコストがかかっているか ・単位当たりのコストは適切であるか	
合計点数	点

今後の方向性（5つの方向性の中から1つを選択し、理由も選択）	
方向性	理由（複数チェック可）
☐ 拡 充	☐ 事業規模の拡大・充実、 ☐ 新たな事業展開、 ☐ その他（ ）
☐ 一部改善	☐ 事業内容の見直し、 ☐ 実施方法の見直し、 ☐ 成果拡大に向けて実施方法を見直し、 ☐ コスト改善に向けて実施方法を見直し、 ☐ その他（ ）
☐ 縮 小	☐ 事業規模の縮小、 ☐ 時限設定が必要、 ☐ その他（ ）
☐ 廃止・休止	☐ 目的に妥当性なし、 ☐ 民間で行うべき、 ☐ その他（ ）
☐ 現状維持	☐ 適切な事業執行ができている、 ☐ 大幅な変更は必要なし、 ☐ その他（ ）

評価にあたってのコメント（評価理由の詳細、改善提案や助言、感想など）